



久慈地区更生保護 サポートセンターだより

久慈地区更生保護サポートセンター
〒313-0213 常陸太田市町田 163-1
電話 FAX 0294-87-8770
開館日 月・火・木・金 10～16時
第32号 令和6年6月23日

第2回ホームページの作成に取り組みました

令和6年度ICT化推進のためのモデル地区保護司会指定事業

令和6年6月6日(木)午前10時からサポートセンターで、ホームページの作成にあたりました。前茨城県BBS会長植竹智央様を講師として、お招きし、ホームページの作成に取り組みました。森一史会長、岡部芳雄副会長、城石加代子総務部長、近津春美広報部長、日座睦子幹事、鈴木洋一研修部員が出席し、サポートセンターでのホームページ「茨城県久慈地区保護司会」を作成しICT化の推進に取り組みました。



ホームページ作成の協議



ホームページの作成中

～第74回“社会を明るくする運動”～

第35回親父の出番 親子木工教室「ゴミ箱を作ろう」

日時 令和6年6月16日(日)「父の日」午前9時

場所 大子町下野宮 ^{きりん} 樹輪工場

令和6年6月16日(日)「父の日」午前9時から、親父の出番・親子木工教室「ゴミ箱を作ろう」が大子町下野宮にある菊池均保護司の(株)樹輪工場で開催されました。この活動は、第74回“社会を明るくする運動”の一環として行われたものです。

多くの親子、家族、グループ、久慈地区保護司会会員等が早朝から集まり、協力し合って、「ゴミ箱」作りに取り組みました。受付を城石加代子総務部長、坏陽子幹事などが担当し、全体会での菊池均保護司、佐川憲一郎久慈地区保護司会犯罪予防部長からの挨拶の後、樹輪の職人から「ゴミ箱」の作り方の説明があり、材料を頂き、設計図を元に「ゴミ箱」作りに取りかかりました。参加者がそれぞれ協力し合って、素晴らしい「ゴミ箱」が完成しました。

近津春美保護司、坏陽子幹事、池田智子保護司の指導で子どもたちやお母さん方が「削り華」体験を行い、素晴らしい「削り華」が出来ました。お昼には、カレーライス、クロワッサン、焼きおにぎり、春雨、キュウリの漬物などおいしい料理を振るまって頂きました。午後からは、鈴木洋一保護司が恒例の「メダカすくい」を担当し、子供たちが大喜びでメダカすくいを楽しみました。また、綿引秀孝保護司から2kgの米袋が運び込まれ、希望者に抽選により配付していただき大変喜ばれました。

久慈地区保護司会では、岡部芳雄副会長、出村尚英副会長、佐々木孝雄研修部長、大森勝夫保護司が参加しました。

最後に、森一史久慈地区保護司会会長からの挨拶で閉会となりました。久慈地区保護司会保護司13名、子どもと保護者90名、樹輪の職人等合計110名が参加し、大変盛況でした。



第35回親父の出番「ゴミ箱作り」親子木工教室



削り華作りの様子



メダカすくい

佐藤光洋保護観察官との情報交換・パソコン研修 6月14日(金)

午前 佐藤光洋保護観察官との情報交換 10:00～12:00 サポートセンター

午後 パソコン研修(ホームページ作成) 13:30～15:30 サポートセンター (対象者なし定期駐在中止)

6月14日(金)午前10時、佐藤光洋保護観察官がオートバイでサポートセンターへ来所しました。久慈地区保護司会では森一史会長、岡部芳雄副会長、城石加代子総務部長が対応に当たりました。日座睦子保護司、岡部智子保護司が出席し対象者の現在の状況や対応の仕方等についての報告がありました。その後、佐藤光洋保護観察官からご指導がありました。なお、午後の定期駐在の面接については、対象者がありませんでしたので、パソコンの研修(ホームページ作成)に取り組みました。



情報交換



保護観察官からの指導



協議中



非行や犯罪に悩んでいる方はサポートセンターにご相談ください。

電話での相談にも応じます。(電話 0294-87-8770)

開館日 平日 月・火・木・金 10時～16時 (水・土・日、祝日、年末年始は休み)